

沢田自治センターだより

第131号

(令和3年4月)

発行責任者 センター長 矢内秀明 TEL26-0696 Fax26-3049



沢田自治センター事務長退任挨拶

長谷部 孝一

このたび、3月31日をもちまして退任致しました。

これまでの3年間、自治センター職員として活動してこれましたことは、私にとって貴重な経験になりました。皆様一人ひとりのご協力と互いに助け合う精神が、地域づくりに役立っていることを実感しました。

これからは地域の一人として、皆様と協力し合っていけましたらと願っております。どうぞこれからも、よろしくお願い申し上げます。

沢田自治センター事務長就任挨拶

山田 達也



みなさんこんにちは。

4月1日から沢田自治センター事務長として勤務することになりました。

これから沢田地区の発展につながりますよう働いていきたいと思えます。

至らない所があると思いますが、皆様のお力をお借りしながらやってまいりますので、ご指導、ご鞭撻よろしくお願いいたします。

健康福祉部会活動報告

第4回健康福祉部会（水野光成部会長）が3月17日に開催されました。

この会議では、先月25日に開催された「石川町生活支援体制整備事業協議体会議」の内容を中心に「地域自治協議会 健康福祉部会」の現況などについて社会福祉協議会小松さんよりお話をいただきました。そのほか、令和2年度の活動の振り返りと令和3年度にむけての活動や事業計画について活発な意見が交わされ、コロナ禍の中で、現在取り組んでいる傾聴訪問については、状況に応じ形を変えながら見守りを含めた活動を続けていくこととしました。

「誰もが住み慣れた地域で最後までいきいきと心豊かに暮らせる社会にむけて」
お互いに支え合える地域づくりをどう進めるか。一緒に考えていきましょう！

自主防災部会活動報告

自主防災部会（郷徹部会長）では、3月18日に研修会並びに会議を開催しました。

研修会では、自主防災部会顧問の郷隆雄さん（新屋敷）から令和元年10月の台風19号により甚大な被害を受けたことを踏まえ、災害に対しどのような行動をすれば良いかなど体験談を交えながら講話をしていただきました。

災害は忘れたころにやってきます。常に目配りや災害に対する備えをしておくこと。

地域、区長会、自治センターなどの役割分担や、正しい行動計画を立てておくこと。

拠点施設となる自治センターでは、各団体等との連絡調整をはじめ、ボランティアや義援金の受付、毛布等緊急物資の配布など。個人では、どこに、どのように避難するかや、緊急持ち出し品・生活用品の確保についてなど詳しい説明がありました。

また、役場防災対策室から自主防災組織の結成に向けて、説明がありました。

「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを基本とし、特に、災害発生時に地域住民が連携し助け合い、お互いの身を守る防災活動を行うために、今後、行政区単位で自主防災組織を設立する計画です。

《なお、新屋敷区では、既に自主防災組織があり大きな力になっています。》

自治協議会理事会報告

沢田地区自治協議会(藤田登会長)は、3月24日に理事会を開催し、昨年12月の理事会以降の各部会活動状況と取り組みなど協議しました。

主な内容は、安心安全部会では朝の街頭指導をはじめ広報車による広報、のぼり旗の点検・交換、冬季間のスリップ事故防止立看板点検について。まちづくり部会では東内打ちの高田梅の剪定、肥培管理について。教育文化部会ではスケート教室の開催のほか各部会長からそれぞれに活動報告がありました。

また、理事会では、①来年3月末で閉校する沢田小学校閉校事業実行委員会について ②買い物支援について ③新規拡大事業等については、地域の交流の場を増やすことや若者の出会いの場づくりの推進、ノルディックウォーキング教室、囲碁ボール、パソコン教室などを計画することを報告しました。地域の皆さんからもご提案がありましたら自治センターへお知らせください。

《自治センターは、生涯学習の場でもありますので自治センターを有効に利用していただきたいと思います。》

自治協議会へ「マスク」寄贈

このたび、株式会社ナカジマ中島徹代表取締役から沢田地区自治協議会に「新型コロナウイルス感染予防に役立ててほしい」とマスク2,000枚が寄贈されました。

寄贈されましたマスクは、地域内の高齢者等に配布するほか安全見守りパトロールや各ボランティア団体等の活動の際に配布し、活用を図っています。

中島さんからは、昨年6月にも、2,000枚を寄贈していただいております、ご厚意に心から感謝申し上げます。

コロナ対策として、マスクの着用、こまめな手洗い、3密を避けるなど引き続き注意しましょう。

移動販売車による買い物支援

新型コロナウイルス感染の影響により買い物に困っている高齢者等の支援の一環として、昨年6月から今年の3月までの期間で、沢田地区自治協議会と株式会社いちい本部内とくし丸事業部との契約により買い物支援を行ってきました。

本年4月からは、販売場所の変更もありますが引き続き利用できるようになりましたのでお知らせします。

移動販売車には、冷蔵庫が搭載してあり新鮮な魚、肉、チルド品、総菜、菓子、日用品などが積み込まれています。

販売日は、毎週水曜日で下記の駐車場所で販売されています。

どなたでも気軽にご利用ください。



○ 水曜日の駐車場所と時間

	駐 車 販 売 場 所	移動販売車到着予定時間
1	赤羽(東光寺付近)	午後4時50分頃～
2	新屋敷(ゴミステーション付近)	午後5時10分頃～

※ 買い物支援については、上記以外の場所でも実施検討しています。